

産油国ネットワーク会議(クウェート同窓会)



ステージに登壇された要人記念撮影
(左から、大江健太郎課長補佐、ナジ・モハメッド・アルムタイリ総裁、
モハammad・ガジ・アルムタイリCEO、中井毅CEO、ニザー・アルアドサニ CEO、
辻原俊博大使、アッバス・アルナキ事務局長、アサード・アハマッド・アルサードCEO)

1. 背景

JCCP は産油国ネットワーク会議(アルムナイミーティング)を、
これまでに以下のように開催してきました。

- 第1回 2012年11月28日(水) 於:UAE
- 第2回 2014年3月6日(木) 於:サウジアラビア
- 第3回 2015年1月18日(日) 於:UAE

3回共、産油国との強固な絆を築くという点で成功裏に
終わり、今回は、引き続き第4回としてクウェートで開催しました。

2. 目的

- (1) JCCP 事業について、産油国(クウェート)側での効果
を確認、評価し、今後の効果的な事業運営に役立てます。
- (2) クウェートからの引き続きのサポートとJCCP 事業への協力を
お願いし、クウェートと日本との関係をより強くし、JCCP
カウンターパートナーである産油国クウェートとのネットワーク
を築きます。
- (3) 研修卒業生は、クウェートの石油会社の幹部や責任者に
なっている人材も多く、日本への原油供給の安定化に資
するため、より強い人的パイプを構築します。

3. 同窓会の開催

2015年10月5日(月)に、クウェート市内の JW マリオット
ホテルにおいて同窓会を開催しました。

クウェートの研修卒業生を対象に幅広く参加を呼びかけた
結果、同窓会に参加した総数は、クウェート側関係者 181 名、
現地の日本側関係者 20 名の合計で 201 名に達しました。

クウェート側からは多くの要人がご出席下さいました。

ステージ登壇者

KPC (Kuwait Petroleum Corporation、
クウェート国営石油会社)
ニザー・アルアドサニ CEO (Mr. Nizar Al-Adsani)

KNPC (Kuwait National Petroleum Company、
クウェート国営石油精製会社)
モハammad・ガジ・アルムタイリ CEO
(Mr. Mohammad Ghazi Al-Mutairi)

KISR (Kuwait Institute for Scientific Research、
クウェート科学研究所)
ナジ・モハメッド・アルムタイリ総裁
(Dr. Naji Mohamed Al-Mutairi)

OAPEC (Organization of the Arab Petroleum
Exporting Countries、アラブ石油輸出国機構)
アッバス・アルナキ事務局長
(H.E.Mr. Abbas A. Al-Naqi)

PIC (Petrochemical Industries Company、
クウェート国営石化会社)
アサード・アハマッド・アルサード CEO
(and Chairman of KNPC Board)
(Mr. Assad Ahmad Al-Saad)

日本側からは以下の要人がご出席下さいました。

ステージ登壇者

在クウェート日本国大使館
辻原俊博 特命全権大使

経済産業省

資源エネルギー庁資源・燃料部石油精製備蓄課
大江健太郎 課長補佐（統括）



同窓会に集った方々

KPC のニザー・アル・アドサニ CEO は、次のようにスピーチして下さいました。

「日本はクウェートの石油業界発展の歴史において伝説的な存在です。人材開発・技術移転の推進を通じて多大な貢献をして頂いていることに感謝すると共に、日本人の責任感の高さについても感銘を受けています。JCCP とは戦略的パートナーとして、今後も新しい価値を生み出し続けることで、友好的な協力関係の発展に期待します。」

また、研修卒業生を代表して、KNPC のシャイマ・アリ・モハンマド・アミンさん（Ms. Shaima Ali Mohammad Ameen、2004 年度のコース“Challenge to Environmental Pollution Control in Refineries”卒業生）が、日本での思い出を懐かしく思い出しながらスピーチして下さいました。



研修卒業生代表 シャイマ・アリ・モハンマド・アミンさん（KNPC）

同窓会の進行は、クウェート側、日本側の要人スピーチに続き、日本文化の紹介として「助六太鼓」が上演されました。その後、飴細工や寿司、天ぷらの日本食も提供し、好評でした。会食・歓談後には JCCP 参加者を中心に JCCP 研修部 岩松参事の指揮の下、クウェート側・日本側参加者全員で日本の歌「ふるさと」を合唱し、クウェートと日本の強い絆を感じ合うことができました。

なお、この同窓会開催は、現地のアラビア語新聞 3 誌（Al-Raimedia, Al-Kuwaityyah, Al-Seyassah）にカラー写真付で取り上げられ現地マスコミの注目度が高かったことがうかがえます。



岩松参事指揮による JCCP 合唱隊

4. まとめ

- (1) 日本側からは在クウェート日本国大使館 辻原俊博 特命全権大使、経済産業省 大江健太郎 課長補佐のご出席を頂いたことにより、日本政府関係者に JCCP の活動及び UAE での卒業生の活躍等がアピールできました。
- (2) クウェート側からは、KPC ニザー・アルアドサニ CEO（Mr. Nizar Al-Adsani）、KNPC モハマッド・ガジ・アルムタイリ CEO（Mr. Mohammad Ghazi Al-Mutairi）、KISR ナジ・モハメッド・アルムタイリ 総裁（Dr. Naji Mohamed Al-Mutairi）、OAPEC アッバス・アルナキ 事務局長（H.E.Mr. Abbas A. Al-Naqi）、というクウェート石油業界のリーダーが一堂に介するというビッグイベントとなり、現地の新聞にも大々的に紹介されました。クウェートにおける JCCP のプレゼンスを高めることができ有意義だったと思います。
- (3) 当初ご出席予定であった、オメール石油大臣（Dr. Ali Saleh Al-Omair）の出席がキャンセルとなりましたが、同窓会イベントに先立ち中井代表執行理事が石油大臣を表敬訪問することができました。石油大臣は、これまでの JCCP のクウェートへの協力で謝辞を述べられ、また今後の期待も述べられました。関係組織のトップ同士の会談成功により、今後の JCCP とクウェートの良好な関係が期待されます。

（研修部 岩松 栄治）